

本討論会の開催趣旨

日本原子力学会では、学会員と市民との対話の場ともいべき市民公開フォーラムを開催いたします。

ご関心のある方々にこのことをお伝えするとともに、参加のご案内を申し上げます。

原子力は、その有益な利用が期待されていますが、近年に不安を生じさせるいくつかの出来事が起き、エネルギーとしての利用に疑問を投げかける声も少なくありません。原子力と社会との有機的な共生関係を築くには何が必要かを根本から検討するために、学会内には社会・環境部会を設立し、議論を行っています。

その一つに、連鎖的に議論を広め、深めていくチェインディスカッションの活動があり、これまで5回の討論会を重ねてきましたが、社会との対話の重要性の認識のもと、討論を公開の場で行い、市民の皆さまの生の声を聞く機会とするよう、第6回討論を以下の要領で実施いたします。

どうぞお気軽にご参加下さり、原子力に対する率直なご意見をお聞かせ下さい。

討論テーマ「**原子力への期待と懸念**」と題して、以下の講演者の方に、本テーマの趣旨に沿った演題にてご講演をいただき、会場からの質疑と自由討論を行います。

講演者：

- 九州大学教授 **清水昭比古氏**
「異様なもの原子力、そして人間」
- 日本総合研究所主任研究員 **飯田哲也氏**
「『市民』の不安に背を向ける『原子カムラ』
～リスク社会におけるエネルギー政策形成に向けて」
- 日本経済新聞社論説委員 **鳥井弘之氏**
「今の原子力技術は万全か」

座長：**大木新彦**（武蔵工業大学）

武蔵工業大学工学部への案内図

東京都世田谷区玉堤 1-28-1

* 武蔵工業大学ホームページより引用



東急大井町線尾山台駅より、南西へ徒歩12分

日本原子力学会・社会環境部会 企画

市民フォーラム (公開討論会)へのご案内

参加自由(無料)!

討論テーマ「原子力への期待と懸念」

(第6回チェインディスカッション)

開催日:平成13年3月28日(水)

開催時間:13時～15時30分

開催場所:武蔵工業大学工学部
6号館地下・6B2教室
(日本原子力学会春の年会A会場)

案内図は裏面をご参照下さい。

* 参加ご希望の方は当日会場にお越し下さい。
なお、準備の便宜上、あらかじめ参加人数等を下欄にご記入の上、本紙をそのまま、事務局(Fax 045-613-6299)宛てにファックスしていただければ幸いです。

日本原子力学会・社会環境部会

討論会幹事： 大山 正司
傍島 眞
山田 耕治

Fax 045(613)6299

代表者氏名(あるいは団体名)

[]

参加人数
名